

毎年人気のパパの子育て講座。今回はマイントピア別子で開催しました！
寒い時期でもあり、少人数となりましたが、和気あいあいと和やかな雰囲気でした～^^
第1回パパ編と第2回ママ編は同じ日に別室で行い、子どもたちはパパと一緒に(!)
第3回では親子で一緒に楽しく学びました。

【2/3(土) パパ編】「子どもたちは笑ってるパパが好き♡」

講師：NPO法人ファザーリング・ジャパン ファウンダー 安藤 哲也 氏

「イクメン」という言葉を世に広めたNPO法人ファザーリング・ジャパンの安藤哲也氏を講師にお迎えし、子育てとママのケアについてお話していただきました。まずは、自分たちが普段どのようなパパなのか参加者の皆さんと話し、安藤先生に子育てに関わるコツを教えてくださいました。現在は「イクメン」が当たり前のようにならないうちに、「普段から子どもの世話もしているし、ママよりも自分（パパ）の方が子どもに必要とされている」という自信たっぷりのイクメンパパもいましたが、多くは仕事が忙しかったり、どうやって子育てに参加したらいいのか分からないパパ。それぞれ環境も違いますので、自分のできる範囲で子育てに関わっていくことが大事であり、小さい時の子育てにしっかり向き合っていないと、子どもが成長するに連れてどう向き合っていくのか分からない・・・妻との関係も悪化する・・・など居心地のよかったはずの家庭が「ホーム」ではなく「アウェイ」になりかねません。父親が育児に関わることによって「母親の育児ストレスが減り夫婦関係が強まる」「子どもの成長にいい」「仕事でも活用できるような能力を身に付けることができる」「なんと言っても人生が楽しくなる」といった良い事がたくさんあります。子育ては母親の仕事などと言ってやらないなんてもったいないですよ。子育ては、今しかできない期間限定です。子どもたちは「笑っているパパ」、ママたちは「頼りになるパパ」を求めています。安藤先生を囲み、皆さんで話しているパパ達をみると、来た時よりも生き生きとした表情になっているように見えました。早速今日から1つでもママの力になってあげて欲しいです。そして、笑顔いっぱいの家庭になって欲しいと思います。



【2/3(土) ママ編】「今さら聞けないっ！ママたちのリアルトーク！」

講師：NPO法人ファザーリング・ジャパン理事 徳倉 康之 氏

一方、ママたちは別室で、同じくNPO法人ファザーリング・ジャパンの徳倉康之氏に、パパの現状や自身が体験してきた子育てへの関わり方、妻とのコミュニケーションの取り方などを詳しく話していただき、大きく頷きながら真剣に聞き入っていました。ママたちの悩みの多くは「どうすればパパに子育てに関わってもらえるか」です。言ってもなかなかしてくれない・・・だったら自分でしてしまう方が早い。日々忙しく、何かとイライラしてしまいがちというママが多かったです。

しかし、徳倉先生によれば、ママの言い方や態度、行動ひとつで、男の人は「はっ！」っとパパスイッチが入ることがあるそうです！パパスイッチの入れ方のポイントを教えてもらって、あきらめずに早速行動してみようといった声もありました。

その後、パパ・子どもたちと合流し、安藤パパによる絵本ライブ～♪
小さい子どもでも体を動かしたり、指さしたりして楽しめるもの、パパならではのちょっと面白いのや怖いような絵本も！
最後は音楽をつけての読み聞かせをしてもらいました。手拍子したり、一緒に言葉を繰り返したり、新居浜ではなかなか体験できない絵本ライブに、子どもたちだけでなく、親子一緒に楽しむことができ、会場も盛り上がりました。



【2/17(土) 親子編】「大好評！！親子のスマホ写真講座」

講師：(株)ファミリーエ コーディネーター 大美 光代 氏

3つ目の講座は、(株)ファミリーエの大美光代氏を講師にお迎えし、我が子をより可愛く撮影するスマホカメラ使いこなし術について学びました。

普段からなんとなく撮っているスマホカメラですが、どんどん進化しており、ポイントを押さえれば、プロ並みの素敵な写真を気軽に撮ることができます。アングルや明るさの加減など、知っているようで知らないことも多く、まずは、撮影する際の簡単な設定ポイントについて教えていただき、その後は外へ出て実践です。

無邪気に走ったり、遊んでいる子どもたち。「我が子が一番！！」と思える写真を撮ろうと子ども目線になってみたり、アップで撮ってみたり、連写で奇跡の1枚を狙ったり…。色々なアングルや背景も試行錯誤しながら撮影に真剣なパパとママ。その家族の様子がなんともいい感じでした！

ある程度撮影したら部屋へ戻り、皆さんで我が子の写真自慢です。「これは可愛い！！」と思う写真を真剣に選び、撮影で気をつけたところやどういうところが気に入っているかを説明しながら、参加者の皆さんと共有しました。アプリを使って後から加工できるのもスマホカメラの面白さ。ママの肌がキレイに撮れるものもあるそうですので、パパはぜひ入れてママも喜ぶ写真を撮ってくださいね。子どもだけを撮りがちですが、ときには大人も一緒に撮っておくと後から振り返って楽しめ、夫婦のコミュニケーションにもいいですよ。友人と一緒に撮る時などはチャンスですからお互いの家族で撮りあっこするといいですね。大美先生からも感想をいただき、さらに面白く撮れるグッズや、写真の残し方についても色々教えていただきました。

参加者の皆さんからは「知らないことがたくさんあって勉強になった。」「今後は色々なアイテム使って撮ってみたい」「今まで以上に写真を撮るのが楽しくなりそう」といった嬉しい感想をいただきました。

子どもの写真は普通に撮っても十分可愛いですが、今回の講座を通して、さらに可愛く、思い出に残る素敵な写真を1枚でも多く残してほしいと思います。写真は記録であり、記憶です。子どもが大きくなってから撮った時のことを話してあげるのも家族の大切な時間になります。思い出の中にパパがいない！なんていうことにならないように期間限定の子育てに参画しましょう！



【参加者からの感想】

- * ためになるお話が多くて1時間があったという間でした。
- * 家族の未来の事や働き方の事など、もっと口に出して伝え、話し合いの機会を自分から作っていく必要があると気づきました。
- * 改めて父親として元気よく生きることが重要だと感じ、職場とは切り離して、明るい顔で家庭生活を送ることを心がけたいと思います。

